

# チケット販売・申込受付

## オープニングシンポジウム・一般講座・夜楽

12月1日(日)10:00より、市原市市民会館(市原市惣社1-1-1)の  
窓口・電話・ウェブサイト(二次元バーコード)で発売。

チケットセンター: 0570-043-043

※市原市市民会館の窓口及び電話での販売時間は、9:00~17:00です(休館日:第1・3火曜日、12月29日~1月3日)。

※ご購入は、お一人1講座に付き4枚まで(夜楽は2枚まで)となります。

※購入後のチケットの払い戻しはしません。

※インターネットで予約した後、セブン-イレブンでの支払い・発券または二次元バーコードでの発券を選択する場合、チケット代金の他にシステム利用料と発券手数料がかかりますのでご注意ください。

## ハローワーク・親子向け特別講座

市ウェブサイト(二次元バーコード)の申込フォームから申し込み。

申込期間: 12月1日(日)から12月25日(水)

定員数を上回る応募があった場合は、抽選により決定します。

当選落選に関わらず、Eメールで12月28日(土)までに、お知らせします。

※電話、Eメールによるお申込み、講座の申込状況の問い合わせはお受けできません。

※ご入力いただく個人情報は「エンジン02 in 市原」の運営のみに使用します。

※当落に関する市からのメール(enjin01@city.ichihara.lg.jp)を受信できるように設定してください。

※本人確認のため、当日、受付で学生証等の提示を求められる場合があります。

【オープニング  
シンポジウム  
・一般講座】  
800円

【夜楽】  
5,500円  
~8,000円

【参加費】  
無料



市民会館ウェブサイト



ハローワーク



親子向け特別講座

### 【託児のご案内】

オープニングシンポジウム・  
一般講座の時間帯に託児を  
行います。



対象: 1歳~小学3年生

定員: 先着10人

申込方法: 市ウェブサイト(二次元バーコード)の申込フォームから申し込み。

### エンジン01文化戦略会議とは

エンジン01(ゼロワン)文化戦略会議は、文化、芸術、スポーツから経済など、各分野の第一線で活躍する表現者・思考者たちが日本文化のさらなる深まりと広がりを目指すを目的に参集したボランティア集団です。

エンジン(ENJIN)は、Encourage Japan Intelligent Networkの略です。発足時からのメンバーであった故真木準氏の命名です。新時代の文化形成の「エンジン」となり異分野の才能が「円陣」を組むことを呼びかけることも意味しています。

01(ゼロワン)は、当会が発足した2001年に一から出発するという新心の想いと、デジタル時代の選択肢としてのシンボルマークです。全体として、「一から再構築する文化のエンジン」という意味になります。和名の「文化戦略会議」は元代表である樋口廣太郎氏の命名です。

ENJIN



文化戦略会議

問合先: 市原市教育委員会 教育振興部 生涯学習課 ☎ 0436-23-9850 ✉ enjin01@city.ichihara.lg.jp



# エンジン 02 in 市原

2025年

2月1日(土) - 2月2日(日)

15:15-17:00/18:30-20:30

11:00-15:15



【オープニングシンポジウム】会場:市原市市民会館小ホール

【夜楽】会場:市原市内飲食店

【一般講座】会場:weほーる館内

【ハローワーク】会場:市原市立中央図書館

【親子向け特別講座】会場:weほーる体育室



※昨年度開催したエンジン01 in 市原の様子

# 日程・プログラム ※はゲスト講師

## オープニングシンポジウム(開会式) 所在地:市原市惣社1-1-1 2025年2月1日 土 15:15~17:00

テーマ・講師	参加料	会場	定員
ハビネスを実感できるまち、イチハラへ 勝間和代/久保明彦/小出譲治※/三浦瑠麗	800円	市原市市民会館小ホール	450人

## 夜楽 2025年2月1日 土 18:30~20:30

講師と酒食をともにして語り合うプログラムです。

会場	講師	参加料	定員
居酒屋りある (所在地:五井中央西2-11-14)	勝間和代/久保明彦	5,500円	25人
隠れ家個室 韓国料理 Dining (所在地:五井中央西1-22-30)	立川談慶/和田秀樹	7,000円	25人
田中屋レストラン (所在地:五井中央南1-29-7)	野村万蔵/南美希子	6,500円	20人
料理かもせん (所在地:惣社4-1-3)	三浦瑠麗/茂木健一郎	8,000円	30人

## 一般講座 所在地:市原市更級5-1-18 2025年2月2日 日 11:00~15:15

各分野の第一線で活躍する知識人・文化人がいちばらに再集結。01で好評だったテーマを中心に講座を行います。

時間	テーマ・講師	参加料	会場	定員
1時限 11:00~12:15	ハマっていること、教えてください 千葉公慈※/野村万蔵/和田秀樹/和田裕美	800円	weほーる 多目的ホール	300人
	いちばらの古墳とハニワ 小橋健司※/立川談慶/南美希子/茂木健一郎	800円	weほーる プレゼンテーションテラス	60人
2時限 14:00~15:15	生成AIと日本の未来 勝間和代/久保明彦/三浦瑠麗/南美希子/和田秀樹 ※講座終了後、閉会式を開催します。	800円	weほーる 多目的ホール	300人
	ワクワクする「まち」ってどんな「まち」? 小出譲治※/立川談慶/野村万蔵/和田裕美	800円	weほーる プレゼンテーションテラス	60人

## ハローワーク 対象:市内在住・在学の中学生・高校生 所在地:市原市更級5-1-51 2025年2月2日 日 11:00~15:00

どんな仕事なの?どんな勉強をすればいいの?その分野のプロが講師になって職業を語ります。

時間	テーマ・講師	参加料	会場	定員
1時限 11:00~12:00	本を書く 勝間和代	無料	市原市立中央図書館 2階 視聴覚ホール	30人
2時限 14:00~15:00	脳科学者(研究者) 茂木健一郎			30人

## 親子向け特別講座 所在地:市原市更級5-1-18 2025年2月2日 日 11:00~15:00

時間	テーマ・講師	対象	参加料	会場	定員
1時限 11:00~12:00	親子で楽しむ体づくり教室 帝京平成スポーツアカデミー※	5歳~小学3年生 とその保護者	無料	weほーる 体育室	15組 30人
2時限 14:00~15:00	親子体操教室~子どもはバク転に挑戦~ 新島卓矢※	小学4~6年生 とその保護者			15組 30人

講師およびプログラムは令和6年11月26日時点の予定であり、今後変更となる場合があります。最新情報は、市原市ウェブサイトをご覧ください。

# 講師紹介 ※はゲスト講師 (ゲスト講師とは、エンジン01文化戦略会議の会員以外の講師です)



## 勝間和代 経済評論家

1968年東京生まれ。経済評論家。早稲田大学ファイナンスMBA、慶応大学商学部卒業。当時最年少の19歳で会計士補の資格を取得、大学在学中から監査法人に勤務。アーサー・アンダーセン、マッキンゼー、JPモルガンを経て独立。現在、株式会社監査と分析取締役、中央大学ビジネススクール客員教授として活躍中。著作多数、著作累計発行部数は500万部を超える。



## 小出譲治※ 市原市長

1960年8月生まれ。昭和58年、家業のコイデ陸運衛に入社し、平成7年に同社代表取締役役に就任、東京湾岸交通株式会社を設立。その後、市原ベイタクシー(株)を設立し、トラック、バス、タクシーの3つの運送業の経営者として手腕を発揮する。平成15年、市原市議会議員に当選。3期12年にわたり市議会議員を務め、平成27年、市原市長に就任。「対話と連携」を市政運営の柱とし、現在3期目を務めている。



## 立川談慶 落語立川流真打ち

1965年11月16日長野県上田市生まれ。1988年慶応義塾大学経済学部卒業後、株式会社ワコールへ入社。1991年同社を退社し、立川談志門下へ入門。前座名「立川ワコール」。2000年二つ目昇進。談志により『立川談慶』と命名。2004年真打ち昇進。慶応大初代の落語家として活躍中。



## 帝京平成スポーツアカデミー※ 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部

帝京平成大学千葉キャンパスとはら台キャンパスを拠点に、学生・教職員と地域住民が一体となって運営する総合型地域スポーツクラブ。大学が保有する研究機関としての知財を活用し、幼児から高齢者を対象とする多様なスポーツ事業の展開を通じ、市原市並びに近隣地域のライフタイムスポーツの振興に貢献している。



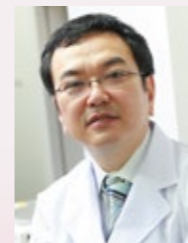
## 野村万蔵 狂言師

1965年生まれ。野村万蔵家九代目当主。重要無形文化財総合指定。「萬狂言」「万蔵の会」を主宰。国内外にて公演を行い、新作の創作・演出も手掛け、流派を超えた「立合狂言会」を発足、南原清隆氏との「現代狂言」「古今狂言会」を催すなど、狂言の普及と発展に尽くしている。2022年「初世野村万蔵生誕三〇〇年祖先祭」にて文化庁芸術祭大賞を受賞。NHK大河ドラマ「西郷どん」では三条実美を演じた。



## 南美希子 エッセイスト・TVコメンテーター

東京生まれ。元女子アナ。「OH!エルクラブ」などの司会やVERY「40歳からの子育て」の連載で熱烈な支持を集める。近年ではフジテレビ「バイキングMORE」コメンテーター、ニッポン放送「エンターテインメントクエスト」のパーソナリティを務めた。近著に「老けない人ほどよく喋る」。抗加齢医学会からアンチエイジングアンバサダーを任命されている。BS日テレ「妄想トレイン」では鉄道オタクの一面も披露。



## 和田秀樹 医師・日本映画監督協会理事

1960年大阪生まれ。東京大学医学部卒。東京大学医学部付属病院精神神経科助手、アメリカ、カール・メンninger精神医学学校国際フェローを経て、立命館大学生命科学部特任教授。07年映画初監督作品「受験のシンデレラ」でモナコ国際映画祭最優秀作品賞受賞。著書「80歳の壁」「70歳が老化の分かれ道」「医学部の大罪」「自分が高齢になるということ」「感情的にならない本」など多数。翻訳書「トラウマの精神分析」など。



## 久保明彦 株式会社Tag Japan 会長

世界最大の広告会社米国オグルヴィ・アンド・メイザー日本法人社長・会長などを歴任後、英国コンテンツプロダクション、タグワールドワイド日本代表に就任。2024年7月より会長を務める。戦略的マーケティング、多文化、多国籍コミュニケーションの専門家。米国ハーバード・ビジネススクールでAMP修了。米国ペンシルバニア州立ウォートン校「広告の将来」プロジェクト顧問、テンプル大日本校理事を務める。経済同友会会員。マラソン、トライアスロンを楽しむ。



## 小橋健司※ 市原市埋蔵文化財調査センター 学芸員

1975年兵庫県生まれ。奈良大学文化財学専攻。日本考古学協会会員。平成9年から市学芸員として勤務する。専門は日本考古学で、弥生時代から古墳時代の土器と埴輪を研究。海保大塚古墳(姉崎古墳群)発掘調査のほか、山倉1号墳(国分寺台地区)の整理作業などを担当。市原歴史博物館の常設展示作成(弥生・古墳時代)に携わる。



## 千葉公慈※ 東北福祉大学学長・宝林寺住職

市原生まれ。いちばら観光大使。現在は里見家善隆寺の住職、大学長、看護学校長、芹沢銈介美術工芸館長、大本山永平寺講師を務める。養老渓谷の地域おこし隊「いっぺあde渓谷」代表としても活動中。専門分野はインド・チベット仏教教育学で、近年は日本文化論を研究。著書に「知れば恐ろしい日本人の風習」(河出書房)、萩本欣一との共著「運がよくなる仏教の教え」(集英社)などがある。



## 新島卓矢※ 体操競技パフォーマンス(元日本代表体操選手)・One on One代表

体操歴20年。元日本代表体操選手。ユニバーシアード日本代表、団体優勝。W杯ドイツ大会、鉄棒3位入賞など  
One on Oneバク転・アクロバット教室代表を務め、自身の教室の指導のかたわら、学校などで「夢と経験」についての講演会を積極的にを行っている。体操競技パフォーマンスとして様々なCMなどでも活躍中。保健体育科教員免許、専修免許保有。



## 三浦瑠麗 国際政治学者・榊山猫総合研究所代表

1980年10月神奈川県茅ヶ崎生まれ。東京大学大学院法学政治学研究所総合法政専攻博士課程修了。博士(法学)。東京大学政策ビジョン研究センター講師を経て、2019年より榊山猫総合研究所代表。主要業績に、『シビリアンの戦争』(岩波書店2012年)、『21世紀の戦争と平和』(新潮社、2019年)がある。専門は、戦争と平和に関する国際政治理論。フジサンケイグループ正論新風賞(2017年)など受賞多数。



## 茂木健一郎 脳科学者

1962年東京生まれ。ソニーコンピュータサイエンス研究所上席研究員。東京大学大学院特任教授。屋久島おおぞら高校校長。東京大学大学院理学系研究科物理学専攻課程修了、理学博士。理化学研究所、ケンブリッジ大学を経て現職。脳活動からの意識の起源の究明に取り組む。05年「脳と仮想」で第4回小林秀雄賞受賞。近著に「クオリアと人工意識」。IKIGAIに関する英語著作が世界31ヶ国、29言語で翻訳出版。



## 和田裕美 作家・榊HIROWA代表取締役

随想、ファンづくりセールスなどビジネス書を中心に小説、絵本も手がける著書数70冊、累計240万部の作家。外資系企業にて「ファンづくりセールス」という独自のスタイルを確立。世界142か国中第2位の営業経験をもとに個人や1300社以上の企業様にて講演や研修などを実施。絵本「ぼくはちいさくてしろい」は18年から1の道徳の教科書に掲載中。小説「タカラモノ」を23年に初舞台化し24年6月(東京)7月(大阪)と再演。